

【 リスクシナリオ と 方向性 】

今、私たちは、どのような時代を生きているのか？

【 現 状 】

- (1) 日本国内の急速な人口減少と高齢化比率の高まり
- (2) 川上インフレ（素材・燃料の高騰）、川下デフレ（製品の低価格化）の時代
- (3) アジア新興国を中心に成長する時代

北海道にとって、起こってはならない『リスクシナリオ』

北海道は少子高齢化によって、2040年には人口が約419万人と現在の約4分の1の人が減少し、高齢化比率が40%を超えると推計されている中、**マーケット規模(売上)は大きく縮小**する。川上インフレ、川下デフレが進むと、**収益性(利益率)も減少**し、大型設備投資もままならず、**どんどん縮む北海道**となる。

北海道は、この**危機**にどう立ち向かっていくのか？

北海道経済を「成長」させるしかない！

経済を成長させるということは・・・

- ・ 北海道で生産したモノの輸出とサービスの充実等で収益を上げること
- ・ 結果として、道内総生産が増加し、域際収支も黒字になること

しかし、現実には、道内総生産は減少傾向、域際収支は一度も黒字化していない！

【 重点分野 と 5つのビジョン 】

検討に当たって、「北海道の特性を最大限に活用」、「従前の課題を解決し成長につなげる」、「国内・海外との連携」を基本に、全道42商工会議所が地域にとっての重要度を評価し、また、道内経営者・有識者・アドバイザー等へのインタビューにより、広く意見を募った。

その結果、今後、北海道が成長していくための重点分野として、**「安全安心」、「食」、「観光」、「エネルギー」、「物流」**の5項目を選定
また、この重点分野は、経済のベースとなる**「人材」、「資源」、「投資」**で相互に結びつき、その関係は、右図のように示すことができる。

北海道が将来にわたり成長し続けるには、これら5つの分野への取り組みが不可欠である。

重点分野の関連イメージ



5つのビジョンを商工会議所が提案！

安全安心 地域を支え、明日の「安全・安心」を掴む
～強くしなやかな新しい地域づくり～

この5つのビジョンでは、「民間の視点」で将来の北海道が進むべき方向性、並びに、地域経済活性化のための方策を示した。また、課題解決のための具体的な政策を提案した。

食 「食」のブランディングで未来を切り拓く
～北海道の「食」を「一年中」全国に届けよう！～

自然環境の利点、既存のインフラを最大限に活用し、重点分野に基づく取り組みを進めることで、北海道が「成長」できる可能性は十分にある。

観光 癒しと涼しさを最大限活かしたおもてなし
～「健康・冷涼」を売りに「体感」で稼ぐ！～

厳しい状況下にある今こそ、我々は開拓史の時代から続くフロンティア精神を呼び起こし、北海道の新たな価値を創造し、攻めの姿勢でわが国における重要な役割を果たしていかなければならない。

エネルギー 新たなエネルギー戦略プログラム！
～生活・産業を支える新たな拠点を目指して～

今後、この成長戦略ビジョンを実行に移していくことで、日本への貢献や国内外からの揺るぎない『信頼』の獲得につながるものと確信する。

物流 北海道の真価を最大限引き出す投資
～国内外との新たな物流ネットワークの構築～

以上、全道42商工会議所、北海道商工会議所連合会の総意として、この成長戦略ビジョンを提案し、民間からも北海道経済の活性化に向けて取り組んで参りたい。